

令和5年度指定管理業務に関する事業報告書（デイ）

施設名 京都市仁和老人デイサービスセンター

1 施設の管理運営

- ・介護保険法に基づく通所介護事業の実施
- ・京都市総合事業（介護予防・日常生活支援総合事業）の実施
- ・京都市配食サービス事業の受託（独居の要支援・要介護高齢者等に対する昼食サービス）

2 事業実施内容

- (1) 指定管理業務（本来業務：老人デイサービスセンター）
- ①通所介護・介護予防型デイサービス・短時間型デイサービス事業
 - ②通所介護計画に基づく個々の利用者の生活支援を目指したサービス提供
 - ③個別機能訓練計画に基づく個別機能訓練の実施
 - ④レクリエーション等、小グループ活動での心身機能の向上、生活充実のための支援
 - ⑤個々の利用者に対する相談援助と関係機関（ケアマネジャー、医療機関、地域包括）との協議
 - ⑥職員に対する内外研修
 - ⑦ボランティアの積極的な受け入れ
 - ⑧実習生の受け入れ（看護学校、介護等体験、チャレンジ体験）
 - ⑨サービス向上に向けた取組として、ユーザーアンケートの実施と第三者評価の受診
 - ⑩生活困窮者自立支援法にかかるチャレンジ就労体験事業の受け入れ
 - ⑪併設地域包括との連携による、被虐待者となっている利用者への支援
 - ⑫健康すこやか学級への職員派遣
 - ⑬地域の方への会議室の貸出し
 - ⑭京都市配食サービス事業（月～金曜日：昼食）
- (2) 指定管理業務（企画提案業務：指定管理者が提案し、施設内で実施している業務。例：配食サービス）

3 サービス提供状況

- 【職員体制】
- ・管理者 1 名
 - ・生活相談員 2 名
 - ・介護職員 9 名
 - ・看護職員 5 名
 - ・機能訓練指導員 2 名
 - ・調理員 6 名
 - ・運転手 4 名
 - ・その他の職員 1 名
- 再委託の実施状況（協定書に明記のない再委託業務）は、以下の通り。（例：給食調理業務）

4 市内中小企業への発注に対する考え方

本会においては、本会経理規程により、100万円以上に関しては一般競争入札に付することとし、100万円未満の委託業務に関しては、随意契約としている。一般競争入札の場合は、市内中小企業も含めて広く公募し、随意契約では市内中小企業にも配慮し、見積り合せを実施している。

5 施設の利用状況（本来業務に係る施設の稼働率、利用者数、事業参加者数など）

(1) 延べ利用者数（実績値）

- ① 令和5年度実績値

9,809	人
-------	---
- ② 令和6年度目標値

9,900	人
-------	---

(2) 実利用者数（実績値）

- ① 令和5年度実績値

1,314	人
-------	---
- ② 令和6年度目標値

1,350	人
-------	---

(3) 収支実績

ア 本来業務（老人デイサービスセンター）

介護保険収入	91,231,062
利用料収入	9,275,283
委託料収入	
補助金収入	
寄付金収入	
雑収入	
その他	15,323,207
収入計	115,829,552

令和5年度収入状況及び支出の状況（単位：円）

人件費	73,192,331
事業費	18,978,344
委託費	
小額修繕費	
その他	23,654,671
支出計	115,825,346

6 施設の利用者満足度の把握

(1) 利用者満足度の把握状況

◆施設利用者アンケート（令和5年1月実施）
【方法】施設、職員の対応等について、4段階評価で実施
【設問数】11問
【回収率】回収率54.9%

(2) 利用者満足度把握の結果

◆利用者アンケート

・利用者満足度	：満足79%、やや満足16%、やや不満1%、不満0%、無記入4%
・職員の言葉使いや態度	：満足69%、やや満足16%、やや不満0%、不満0%、無記入15%
・職員のあいさつ	：満足79%、やや満足10%、やや不満0%、不満0%、無記入11%
・食事の満足度	：満足79%、やや満足14%、やや不満2%、不満0%、無記入5%
・おやつ喫茶満足度	：満足55%、やや満足35%、やや不満0%、不満0%、無記入10%
・レクリエーションの満足度	：満足43%、やや満足34%、やや不満2%、不満2%、無記入19%

(3) 意見等への主な対応状況

頂戴したご意見をもとに、職員会議で意見交換を行い、改善方法について話し合いを行いました。
アンケート結果は集約し、コメントを付けてへ掲示、配布しました。

7 その他特記事項

(1)

社協運営の上京区内の事業所が協働し、地域活動への参画を例年行っています。
令和5年度は、地域活動や研修・事業の実施がようやく再開しました。コロナ禍で実施が難しかった期間が長かった分、取り戻しに向けて、次年度もしっかり継続していきます。

(2)

地域団体やサークル活動の場として貸館事業を行っています。
仁和学区すこやか学級ぼちぼちやセラバンド、男の体操教室、子育てサロンの場所として活用していただいています。

8 評価（指定管理者自己評価）

令和5年度も、安心してご利用いただくために、ご利用者・ご家族の協力のもと感染予防対策を状況に応じて徹底し、事業の継続を重視してきました。地域の特性上、ご自宅にお風呂がない方もいらっしゃる、生活課題となっており柔軟な対応をこころがけています。また、貸館事業で地域の方のご利用も多く、地域の居場所としての役割と地域活動へも参加させていただくことができました。

継続した取り組みとしては、ユーザーアンケート、苦情、事故等の振り返りを重要視しています。ご利用いただいた方の声として、事業所の課題を明らかにする貴重な機会と捉えています。これからも、より質の高い事業所を目指す継続的な取組として、人材育成、質の向上の取組、障がいを理由とする差別の解消に向けた職員研修にも取り組んでいきます。